

提案事業内容（別紙1） ※本補助金の対象とする事業についてのみ記入。

事業の名称	○○○○○○○○
事業実施の背景（どのような理由やきっかけで事業の実施に至ったのかを具体的に記載。）	
<p>なぜ、この事業を実施しようと思ったのか、事業の目的を設定した理由を確認します。</p>	
事業の目的（どのような地域課題や市民ニーズへの効果が期待できるのかを具体的に記載。）	
<p>事業内容や目的が住民のニーズに合っているか、地域課題の解決に寄与する事業であるか、などを確認します。</p> <p>募集案内の「12. 検討の方法」に記載されている項目を参考に記入してください。</p>	
事業の内容（目的達成のためにどのような活動を行うか、日程、内容、場所等を具体的に記載。）	
<p>事業内容やスケジュールなど、取組内容が具体的に計画されているかを確認します。</p> <p>事業当日だけでなく、打合せや準備作業など提案事業に関するものは、提案段階でわかる範囲でできるだけ具体的に記入してください。</p> <p>（日程など書ききれない場合は、別紙としていただいて結構です。）</p> <p><u>ただし、団体運営上の活動や、提案事業とは別の事業については記入しないでください。</u></p>	
事業の対象（どのような人を対象とするか、その見込人数について具体的に記載。）	
<p>想定している事業の対象者(小学生、高齢者など)と、その人数を記入してください。</p>	
事業の広報活動（チラシ印刷枚数・配付先、SNSやメディアの活用方法などを具体的に記載。）	
<p>事業を積極的・効果的にPRする計画があるかどうかを確認します。</p> <p>事業PRチラシやポスターの制作枚数や配布先、報道関係への情報提供や、団体ホームページやSNSでのPRの有無等について具体的に記入してください。</p>	

協働の相手方（協働して事業実施する場合は記入。）	
団 体 名	△△△△町内会
協働の内容 （役割分担）	<p>他の団体との連携や協働によって実施する事業であるかを確認します。</p> <p>どのように連携・協働して事業を実施するのか、協働の相手方との役割分担などについて記入してください。</p>
今後の展開（事業の成果や経験を今後どのように生かし、事業を展開していくのかを具体的に記載。）	
<p>※テーマ設定型は記入不要</p> <p>今後の事業展開など、具体的な計画があるかどうかを確認します。</p> <p>提案事業を実施して終わりではなく、提案事業の成果物などがある場合はそれをどう生かして事業を展開していくのか、次年度以降も継続・発展させていく具体的で実現性のある計画を考えてください。</p>	
その他（特にアピールしたいこと等があれば記入。）	
<p>以上の項目で書ききれなかったこと（事業の強みや独創的な部分、アピールしたいことなど）があれば記入してください。</p> <p>募集案内の「12. 検討の方法」に記載されている項目を参考にしてください。</p>	

提案事業の収支予算（別紙2）

収入の部

項 目	金額(円)	内容および積算根拠
① 加古川市補助金	300,000	協働のまちづくり推進事業補助金希望額（1,000円未満切り捨て）
②	国及び地方公共団体からの補助金等	100,000 兵庫県〇〇〇〇××××補助金
	その他の補助金	0
	寄付金・協賛金	200,000 (株)〇〇〇〇協賛金
	事業収入(チケット収入等)	50,000 参加者材料代(実費徴収)(500円/人×100人)
団体自己資金	55,000	会費(5,000円/人×11人)
収入合計	705,000	

支出の部

項 目	金額(円)	内容および積算根拠	
補助対象経費	報 償 費(※1)	0	
	消 耗 品 費	400,000	文房具、コピー用紙、スコップ、ごみ袋など
	燃 料 費	30,000	器材(発電機)燃料費
	印 刷 製 本 費	55,000	チラシ、ポスター、参加者用テキスト印刷費
	通 信 運 搬 費	20,000	チラシ、ポスター郵送料
	保 険 料	50,000	イベント損害保険、ボランティア保険
	委 託 料	0	
	使用料・賃借料	70,000	車両賃借料、器材(発電機)使用料
	そ の 他	0	
③ 補助対象経費計	625,000		
補助対象外経費	80,000		
④ 支出合計	705,000		

(※1) …… テーマ設定型のみ。

申請団体や協働の相手方のメンバー、事業の参加者への人件費・謝礼・交通費は補助対象外。

【記入上の注意事項】

- ・収入合計と支出合計は一致させる。
- ・①加古川市補助金は、次の(A)と(B)のうち少ない方の金額。
(A) = ③補助金対象経費計 × 50%
(B) = ④支出合計 - (②の各種収入合計)
- ・①が補助金の上限額を超える場合は、その上限額を記入する。
- ・決算額との差が大きくなるよう、見積り合わせや価格の確認をするなどして算出する。

